



議会だより

# なよろ



2015 .11 .1 発行

38  
No.



名寄市立豊西小学校閉校記念碑除幕式

## 第3回定例会

定例会で決まったこと .....	2
決算審査特別委員会・地方創生総合戦略検討特別委員会 議会改革調査特別委員会 .....	3
議決結果 .....	4
一般質問に 10 人 .....	5 ~ 9
ドーリンスク市議会との意見交換会・議会日誌 .....	10
各委員会活動報告 .....	11
きぼう・編集後記 .....	12

平成27年 第3回定例会 9月3日～9月29日

「名寄市立大学の授業料等徴収条例の一部改正」及び「名寄市地域子育て支援センター条例」を修正可決

平成27年第3回定例会は、9月3日から9月29日までの27日間開かれました。会議初日には、第2回定例会で総務文教科常任委員会に付託されていた「名寄市立大学の授業料等徴収条例の一部改正」では、入学料に委員会報告のとおり一部修正可決を行い、また、最終日には会期内で市民福祉常任委員会に付託された「名寄市地域子育て支援センター条例の制定」では、地方自治法で条例事項とされている内容について委員会報告のとおり一部修正可決を行いました。

今定例会において市民の負担に配慮するために議会改革調査特別委員会を設置しています。

議案審議では、条例6件、補正予算案5件、平成26年度決算の認定案11件、その他5件、意見書案6件を審議しました。一般質問では、10人の議員が市政について質問しました。

条例の制定及び一部改正等

名寄市立大学の授業料等徴収条例の一部改正

本条例の一部改正について

は、平成28年4月からの社会  
保育学科に新入生を受け入れ

るにあたり、必要となる施設

整備金等の徴収金額の設定や

これまで出身地域で差を付け

ていた入学料を開学から10年

を迎え、社会保育学科の設置

を機に入学料を地域内(上川・

留萌・宗谷)と地域外を一律に統一する提案内容となっていました。委員会の議論の中では、全国の国公立大学でも地域枠を設けており、大学をこれまで55年間市民が支えてきた歴史を鑑み、地域枠を残すべきであるとの意見があり、一律282,000円としていた入学料を地域内188,000円、地域外282,000円とし、編入学210,000円を141,000円として修正可決しました。

名寄市地域子育て支援センター条例の制定

地域子育て支援拠点事業を実施するため、名寄市地域子育て支援センター愛称「さくらんぼ」を名寄市東保育所内に設置し、運営してきましたが、子育て支援センターの利用ニーズが高く、同施設内での運営スペースの確保が困難となっていたことから、旧木材需要拡大センターの施設を改修して施設運用するために本条例を制定する提案があり、市民福祉常任委員会に会期内付託されました。

市の説明では、条例を7条構成とし、開館時間等については、市民ニーズを反映しやすくするため規則で規定するとの説明がありました。委員会の議論の中では、条例は、地方自治法の条例事項を念頭に修正することになり、目的や事業の条文に「地域住民の活動」を加え、開館時間や休館日の条文についても追加し修正可決を行いました。

名寄市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定及び関係条例2件の一部改正

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律(通称「番号法」)に基づき、社会保障・税番号制度がスタートすることに伴い、この番号法に基づき条例整備を行います。

内容としては、番号法の範囲内において、行政手続の効率化を図るため、特定個人情報提供の活用や別の機関への提供を行うようにするものです。

平成26年度 決算審査特別委員会

## 平成 26 年度決算を認定

第 3 回定例会において、全議員をもって構成する平成 26 年度決算審査特別委員会を設置しました。

第 1 回委員会を 9 月 3 日に開催し、委員長に奥村英俊委員、副委員長に川口京二委員を選出しました。

第 2 回目以降は、9 月 24 日、25 日、28 日、29 日の 4 日間の実質審議に入り、各会派の代表による総括質疑並びに委員による質疑が行われ、行財政改革、財政健全化、防災、地域交通、生活・環境問題、福祉行政、健康増進、農林商工業及び観光の振興、病院事業などの身近な課題をはじめ、将来に向けての課題整理や各種事業の継続性や改善を求めるなど、適正な予算執行にかかわって慎重な審査を行いました。

審査の結果、全会計決算中、一般会計及び国民健康保険特別会計については賛成多数により、その他の介護保険、下水道、個別排水、簡易水道、公設地方卸売市場、食肉センター、後期高齢者医療の 7 特別会計と病院事業会計、水道事業会計は全会一致で認定しました。

委員会としては、各会計決算はいずれも正確な収支が行われ、予算の執行が適正であったことを認め結審しました。



奥村委員長（左）と川口副委員長（右）

### 地方創生総合戦略検討特別委員会

国が打ち出した地方創生の取り組みを受け、名寄市においても「名寄市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の早期策定を目指す方針が示されたことから、改選後の第 2 回定例会において、副議長、3 常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、名寄地区衛生施設事務組合議会議長、議会報特別委員会委員長による検討特別委員会を設置しました。

委員会は、7 月 9 日の第 2 回委員会から 9 月 29 日の第 4 回委員会まで 3 回開催し、同創生戦略及び人口ビジョンについて説明を受け、委員からは出生率向上の環境づくり、新規就農者への支援、予算展望、広域連携、高齢者対策など、将来の名寄市に光明を見出す質疑が続いています。



創生総合戦略(案)に対して積極的な質疑を行う

### 議会改革調査特別委員会を設置

第 3 回定例会において、7 月に開催した議会報告会の中で、黒井議長から参加していただいた市民の皆さまに説明していましたが、市民の負託にこたえ、市民の目線を基本にスピード感を持って議会改革を進めるため、特別委員会を設置しました。

会期中に委員会を開催して委員長に山田典幸委員、副委員長に奥村英俊委員を選出しました。

### 議会スナップ

10 月 4 日に、北海道森づくりフェスタ 2014 スタ 20 15 植樹祭 in わつさむに 3 名が参加しました。



植樹祭の会場にて(和寒町ふれあいのもり三笠山自然公園)

### 林活議連で植樹祭に参加

森林・林業・林産業活性化推進名寄市議員連盟(会長東川孝義)では、

## 平成27年第3回定例会議決結果

議案番号	件名	結果
平成27年第2回定例会付託議案第7号	名寄市立大学の授業料等徴収条例の一部改正について	修正可決
議案第1号	名寄市男女共同参画推進条例の制定について	閉会中審査
議案第2号	名寄市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	原案可決
議案第3号	名寄市地域子育て支援センター条例の制定について	修正可決
議案第4号	名寄市個人情報保護条例の一部改正について	原案可決
議案第5号	名寄市職員の再任用に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第6号	名寄市手数料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第7号	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について	原案可決
議案第8号	工事請負契約の締結について(北斗団地公営住宅建設工事～建築工事)	原案可決
議案第9号	工事請負契約の変更について(名寄南小学校校舎・屋内運動場改築工事～建築主体工事その1)	原案可決
議案第10号	工事請負契約の変更について(名寄南小学校校舎・屋内運動場改築工事～建築主体工事その2)	原案可決
議案第11号	市道路線の認定について	原案可決
議案第12号	平成27年度名寄市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第13号	平成27年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第14号	平成27年度名寄市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第15号	平成27年度名寄市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第16号	平成27年度名寄市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第17号	平成26年度名寄市一般会計決算の認定について	認定
議案第18号	平成26年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について	認定
議案第19号	平成26年度名寄市介護保険特別会計決算の認定について	認定
議案第20号	平成26年度名寄市下水道事業特別会計決算の認定について	認定
議案第21号	平成26年度名寄市個別排水処理施設整備事業特別会計決算の認定について	認定
議案第22号	平成26年度名寄市簡易水道事業特別会計決算の認定について	認定
議案第23号	平成26年度名寄市公設地方卸売市場特別会計決算の認定について	認定
議案第24号	平成26年度名寄市食肉センター事業特別会計決算の認定について	認定
議案第25号	平成26年度名寄市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認定
議案第26号	平成26年度名寄市病院事業会計決算の認定について	認定
議案第27号	平成26年度名寄市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定について	認定

### (賛否の分かれた議案)

(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席)

議案番号	件名	議員名	市政クラブ・新緑風会 議										市民連合・凜風会				公 共 名					
			東川孝義	塩田昌彦	川口京二	山田典幸	大石健二	佐々木寿	東千春	黒井徹	浜田康子	山崎真由美	奥村英俊	高野美枝子	佐久間誠	熊谷吉正	佐藤伸典	高橋幸典	川村幸米	野田三樹也		
議案第4号	名寄市個人情報保護条例の一部改正について															×			×			
議案第17号	平成26年度名寄市一般会計決算の認定について																			×		
議案第18号	平成26年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について																				×	

公(公明) 共(共産党) 名(名風会) 議(議長) 議長は表決に加わりません。

### 第3回定例会で次の意見書を提出することに決定しました。

- 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- J R 日高線、留萌線の早期運転再開と在来線の存続を求める意見書
- 子どもの医療費無料化の制度化と、国庫負担削減の廃止を求める意見書
- I C T 利活用による地域活性化とふるさとテレワークの推進を求める意見書
- 地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書
- 労働時間規制を緩和する労働基準法改定案の見直しを求める意見書

一般質問



市政クラブ・新緑風会 東川 孝 義議員

明るく元気なまちづくり

地方創生の取り組みは

**問** 先人の築かれた財産を宝として、市民みんなで心と目線を合わせ、名寄的グローバルスタンダードの取り組みが重要であると考えているが。

**答** まち・ひと・しごとへの創生は、国と地方が一体となつて推進する必要があるが、地域の実情に応じた総合戦略の策定が求められている。当市としても、人口減少の克服を目指すし、冬季スポーツに適した自然環境や市立大学、市立総合病院といった本市の資源を最大限に活かしながら、地方創生の取り組みを推進して行く必要があると考えている。

食と体験の観光振興を

**問** 外国人受け入れに対する具体的な取り組みは。また、地元の食を活かした民間との連携PR事業と自然を活かした体験型観光の施策は。

**答** 外国人受け入れに対しては、個人旅行を楽しむ外国

人観光客の増加が予想され、案内機能等の整備に努めていく。食は、最も地域らしさが出しやすい観光資源で、集客力が大きいことから『もつともち米プロジェクト』の中

でもち米を使ったメニューを提示している飲食店のマップを作成しており、来年度に完成する予定である。体験型観光では、冬をメインとしたメニューを用意しており、台湾からの教育旅行を受け入れるなど、近隣自治体と連携した取り組みも検討している。

他の質問・市内橋梁の長寿命

化計画に基づくと、今後の具



市民の協力で彩られたなよろ健康の森周辺の花壇



市政クラブ・新緑風会 大石 健 二議員

市民が主役のまちづくり

杉並区の戦略から学ぶ

**問** 自治体消滅の増田レポートに触発された国の人口ビジョン・地方創生総合戦略に先駆けて、5年も前から静岡県南伊豆町に特養施設の開設に着手する杉並区。同区

の先駆的な取り組みから学ぶ名寄市の戦略的な行政運営は。  
**答** 杉並区と名寄市は27年間、物心両面でさまざまな交流を深めている。同区の取り組みは北海道の市町村でも注目を集めている。市としても同区のアクティブ・シニア層に来てもらい、従来までの短期的な滞在ではなく大学機能や医療支援が豊富にある当市と中長期の連携が図れるよう取り組んでいきたい。

無戸籍児への行政対応は

**問** 離婚後の問題や家庭内暴力等の理由で、親が出生届を出さなかったために戸籍がない無戸籍児は、住民票がないことで就学や児童手当・児

童扶養手当の受給など各種の行政サービスを受けるにも制約が生じかねない。市の無戸籍児の現況と今後の対応は。

他の質問・庁舎前掲示板の情報開示のあり方・市の創生総合戦略は



“情報開示”のあり方が問われる庁舎前掲示板

一般質問



中心市街地の活性化を

市民連合・凜風会 佐久間 誠 議員

課題の総括・検証を

**問** 地域商品券重複購入は公平性からも問題があり、改善策について伺う。

**答** 重複購入事例等の結果を踏まえると、緊密な制度設計が必要であった。市と実行委員会の連携及び市の指導不足を反省し、総括時には「市広報活用での問題、販売シミュレーションの徹底、地元商店街と大型店の利用格差の是正、販売周知方法」等検証していきたい。

商店街の賑わい創りを

**問** 市外からの誘致で空き店舗の活用、交通弱者のためのまちなか公営住宅建設、アーケード修繕費等の手立てを。

**答** 特産館的な店舗について現行支援制度でも適用は可能。民間投資による誘致を目指すとともに、関係機関と誘導策について研究したい。  
現状では、整備途中での市



5丁目商店街のアーケード修繕の手立てが求められている

街地への公営住宅の誘導は困難だが、人口減少で市街地の空洞化も懸念されることから、今後さまざまな機会をとらえ議論を深めたい。

アーケード費用負担は中小企業支援検討部会の中で貴重な意見として参考にしたい。



自助・共助で共に歩みを

市民連合・凜風会 浜田 康子 議員

地域自治とコミュニティについて

**問** 地域コミュニティの活性化や職員の資質向上のために、市職員地域担当制の導入を。

**答** 地域担当制の調査研究を踏まえ、次期総合計画の策定議論の中で検討する。

ゴミの分別について

**問** イベントのゴミの分別は、また、風連地区町内会連絡会からの要望書にあった集団収集への助成について、住民との共助という観点から、どう考えるのか。

**答** イベント時のゴミ処理について、主催者の協力を前提に必要な貸出物品などについて協議して取り組んでいきたい。ゴミステーションの修繕、購入の助成については、合併時、1市2制度としたが、合併から10年が経過するため、支援や収集に関する課題を、さまざまな角度から検証する。



風連小中学校生の地域清掃活動

**他の質問**・保健師の地区担当の現状と課題について・子どもたちへの認知症等の啓蒙について・軽度認知障害への取り組みについて

一般質問



豊かな心と健やかな体

市民連合・凜風会 山崎 真由美議員

いじめ防止サミットを核に

**問** 名寄市小中学校いじめ防止サミットの取り組みを、今後、地域に広めていく考えは。

**答** 平成26年度に第一回の同サミットを実施。各学校におけるいじめ防止に係る取り組みの発表や「名寄市小中学校いじめ防止宣言」の採択を行った。今年度で二回目の実施となったが、いじめ根絶のためには、学校と家庭・地域が一体となり取り組みを進めることが重要であることから、今後、同宣言の趣旨を園児も理解できるようにし、市内の保育所や幼稚園に働きかけていく。

心の教室相談員の配置を

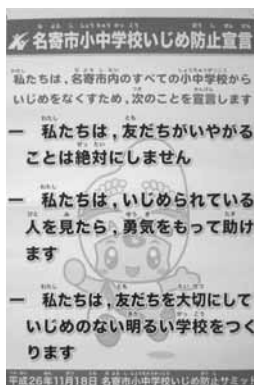
**問** 心の教室相談員の勤務時間数と小学校配置について、より実態に即した配置の考えは。

**答** 心の教室相談員は、学校における生徒指導を充実させ

たり、補<sup>たす</sup>つたりすることができよう、教職員とは異なる立場で悩みを聞いたり、豊かな経験を生かして相談に対応するために、市内三中学校で配置されている。(名寄東中学校は、配置に向け対応中)

年間勤務時間数や小学校への配置については、今後、各学校の実態に応じて調査研究をしたい。

**他の質問**・トイレ、水飲み場の整備など、教育環境の充実について・青少年育成を視野に入れたスポーツ振興や合宿誘致について・生活困窮者自立支援事業実施状況と、関係機関連携による見守り体制について



いじめ防止宣言ポスター



災害に強い名寄市

市民連合・凜風会 高野 美枝子議員

防災組織の現状と課題

**問** 茨城県常総市・栃木県・宮城県など鬼怒川の氾濫で大きな災害が引き起こされた。名寄市内には天塩川・名寄川が流れていて氾濫の危険性がある。昨年の大雨災害時、被害が起きた地域に対して自主防災組織などが必要だと考えるが、どのような取り組みをしているのか。

**答** 27年9月1日現在自主防災組織は16町内会。組織はないが活動している町内会が2町内会。検討中5町内会。昨年の大雨災害後意識が高まっている。本年の防災訓練は浸水の予想される地区に積極的に呼びかけを行っており防災組織の設立のきっかけになることを期待している。

高齢者の安心のために

**問** 高齢者の4人に一人は認知症といわれている。認知症サポーター養成の実態や若者のサポーターの啓発や養成に

ついでの取り組みは。

**答** 昨年度までの取り組みで857人、今年度は7回の開催で209人が受講し1,100人に達する見込みとなっている。町内会、企業、団体の開催依頼に応じているほか、大学生や若い世代でも取り組みを進めている。**他の質問**・名寄市の公園や街路樹の管理について・地域コミュニティの推進について



川の決壊が心配される名寄川(昨年8月)

一般質問



市政クラブ・新緑風会 塩田 昌彦 議員

名寄市の行政運営について

名寄市立大学の経営

**問** 大学経営の将来展望と予算のあり方は。

**答** 平成27年度の学生一人当りの地方交付税単価は、197万8千円で昨年単価より2万1千円の減で推移した。

今後の収支見通しは、「名寄市立大学収支の推計」の平成37年度では、運営経費・施設整備費と公債費償還を加えると、3億5,900万円のマイナスとなり、今後においては、経常経費の圧縮など、歳出削減に努める。

なお、毎年度の収支報告を広報に掲載し、市民の皆様へ周知する。

また、「コミュニケーションケア教育研究センター」を設置し大学の基本理念の実践に取り組み、子どもから高齢者まで全ての世代のケアのあり方を教育・研究などを通して、地域社会に貢献する。

大学費の予算では、法令



地域貢献が期待される名寄市立大学

等による設置の義務付けではないこと、決算統計上の関係と過去に特別会計から一般会計に移行したことなど、当面は、一般会計の中で教育費として、大学予算を計上したい。

行財政改革の進捗状況

**問** 定員適正化の取り組みは。

**答** 「新・名寄市行財政改革推進計画」に基づき、進めてきた。今後は、市民サービス提供のために必要な人材と人員の確保に努める。

**他の質問**・名寄市における農業・農村振興の方向性



公明 高橋 伸典 議員

交通弱者のため冬への対策を

交通弱者への冬期対策を

**問** コミュニティバスの運行形態の改善は行われているが、市立病院前の停留所が離れた場所であり、通院者（高齢者・障がい者・子供達）が利用しづらい状態にある。冬に向けて改善が必要ではないか。

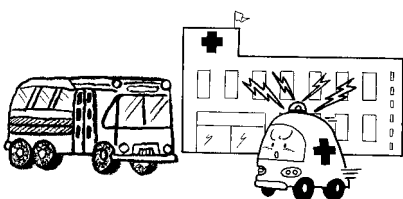
**答** 交通・買い物弱者への対策は、住民アンケートや運行事業者、有識者と交通活性化協議会の意見をもとに、高齢者に配慮した低床バス導入や通院と買い物や公共施設の利用等の日常生活に必要な移動手段を意識した見直しを行った。市立病院前のバス停は、平成25年の運行経路の見直し時に経路上の事情により、やむなく病院の斜め向いに移設を行なったが通院には不便な場所となっているのが実態である。利用者からも移設を望む声も寄せられている。今後、市立病院バス停の見直しは、

病院正面にあるバス待合所を想定しているが、運行経路の変更には国土交通省から認可事務手続きを受ける必要があり4ヶ月程度要するため冬の改善は難しく来春の改善となる。

夢にチャレンジ助成金

**問** 学生の将来の夢を実現するため「海外での語学の研修やインターンシップ、ボランティア、フィールドワーク」など、夢へのチャレンジに経済的な支援や応援の考えは。

**答** 先進地を、調査研究する。



病院通院者のために早期改善を



一般質問



28年度中に設置

市民連合・凜風会 奥村英俊議員

東地区の学童保育所整備

**問** 東小学校校区内の学童保育所設置の方法と運営方法、開設の時期について伺う。

**答** 子ども・子育て支援事業計画に基づき28年度中の設置に向けて進めていきたい。現在は、学校周辺の建物で具体的な協議を進めている物件があり、利用可能であれば開設に向け学童保育所コロボックル、保護者、学校など関係者と順次相談を進める。運営主体については、現在東小学校の児童を受け入れている学童保育所コロボックルとも協議を進め、行事などには東小学校コミュニティ・カレッジの皆様にも参加してもらうなど、地域との交流方法についても検討していきたい。

病院経営の今後について

**問** 市立病院経営の今後の見通しと繰出金ルールの見直しの考えについて伺う。

**答** 現行の推移だと今年度



学童保育所が28年度中に設置される東小学校

も4〜5億円の赤字見通しで、今後も普通交付税の算定変更、診療報酬のマイナス改定、2025年を想定した病床数の削減など厳しい経営環境の見通しとなっており、数年以内の資金不足が懸念される。一般会計からの繰入金については総合的に判断し、慎重に対応していく。

**他の質問**・コミバスの現状と今後、平和行政の推進、派遣隊員の留守家族支援に関する協定書について



子育て支援への提案

日本共産党 川村幸栄議員

給食費無料化の考えは

**問** 子どもの6人に1人が貧困状態という。子どもの貧困対策推進法も制定され、大綱では重点施策のひとつ目に教育の支援が掲げられている。学校給食法は1954年法制

化され、2009年の食育をかかげた改正まで長く戦後の学校給食を規定してきた。フランスのとれた食事が給食だけという子もいる。食育の観点からも給食の提供は重要。どの子も笑顔で「学校が楽しい」といえることが大切。子育て支援として学校給食費無料化の考えは。

**答** 就学援助として支援している。全体の無料化は国などの支援制度がなく財政確保が困難。

リフォーム助成復活を

**問** 住宅リフォーム助成制度の復活を望む声が多数ある。市民からの要望の状況と地方創生での検討状況は。また、

前回実施の制度は市内経済の活性化に大きな成果があった。いま全国各地に広がり、店舗の改修や移住・定住促進への支援も行われている。当市における支援の考え方は。

**答** 前回の助成制度は景気浮揚対策のみで、移住者らは対象となっていなかった。市内の技能者の育成、移住・定住の受け皿づくり、空き家対策も視野に入れた複合的な事業効果が出せる制度を検討したい。

**他の質問**・「ひまわり」を活かしたまちづくりについて



みんなで楽しい給食

## 住民の声で議会の活性化を!! 議会を傍聴しませんか!



定例会は3月・6月・9月・12月の年4回、また、臨時会も必要に応じて開催されます。

◇議場での音声を鮮明に聴くため、携帯型受信機を用意しています。

◇問い合わせは議会事務局（☎ 01654-3-2111）へお申し出ください。

### ドーリンスク市議会 との意見交換会（8月2日）

ドーリンスク市からの訪問団が友好交流の推進を目的とし7月31日から8月4日までの日程で来名しました。

これまでドーリンスク市と名寄市の交流が24年目となります。名寄市議会としては、昨年、黒井議長がドーリンスク市を訪問した際に、ガリーナ議長から両議会の交流を深めてより親密な関係になりたいとの申し入れがありました。

しかし、双方ともお互いを理解しているとはいえないことから、もっと議会の内容を知り、少しずつ分かり合える環境づくりが大切であることからガリーナ議長とナタリーヤ議員と正副議長及び各委員長が意見交換会を行いました。



お互いの議会活動について意見交換を行う

### 声の図書館からのお知らせ

#### 【録音図書の新貸出し】

録音図書とは、本などを読むことが不便な方が耳で楽しめるように、朗読して録音したカセットテープです。

声の図書館では、「広報なよろ」や「社協だより」、一般図書などの録音図書の貸し出しを行っています。ご利用の際は申し込みください。

#### 利用対象

障害者手帳をお持ちの方  
活字をそのままの大きさでは読めない方  
活字を集中して読めない方  
病気などにより本をめくるなどの作業が困難な方

#### 【必要な方に広めてください】

録音図書が必要な方は、本紙でこのお知らせを知ることができません。

お近くの録音図書が必要の方に、ぜひ知らせてください。【会員を募集しています】

声の図書館では一緒に活動してくれる会員を募集しています。

録音図書を作りながら、朗読の楽しさを共有しましょう。申し込み・問い合わせ

名寄市の図書館

（市立図書館名寄本館内）  
☎ 01654 4751

### 議会日誌 6~9月

6/17 全国市議会議長会定期  
総会（東京都）  
6/19 議会報特別委員会  
6/30 総務文教常任委員会  
7/9 議会運営委員会  
地方創生総合戦略検討  
特別委員会  
7/10 各会派代表者会議  
7/22 総務文教常任委員会  
議会運営委員会

7/27 ~ 29 議会報告会  
8/7 全国市議会議長会地方  
財政委員会（東京都）  
8/10 総務文教常任委員会  
8/11 議会報告会市民意見要望  
提言の市長申し入れ  
8/12 市民福祉常任委員会  
8/17 総務文教常任委員会  
市民福祉常任委員会  
8/20 経済建設常任委員会  
8/21 総務文教常任委員会  
8/26 総務文教常任委員会  
8/28 各会派代表者会議  
議会報特別委員

8/31 議会運営委員会  
9/3 議会運営委員会  
平成27年第3回定例会  
開会  
9/7 市民福祉常任委員会  
9/14 地方創生総合戦略検討  
特別委員会  
9/15 市民福祉常任委員会  
9/24 市民福祉常任委員会  
9/25 市民福祉常任委員会  
議会運営委員会  
9/29 定例会閉会  
地方創生総合戦略検討  
特別委員会

## 委員会活動をお知らせします

### 総務文教常任委員会

平成27年第2回定例会付託議案第7号「名寄市立大学の授業料等徴収条例の一部改正について」の審査を6月30日から8月21日までの間、計6回の委員会を開催し慎重に審査を行いました。提案内容は名寄市立大学の地域内入学生282,000円と地域外420,000円を地域内外ともに282,000円にしようとするものです。各委員から地域枠を残すことが望ましいとの意見が出され「第2条第3号及び第4号を削る」を削り、別表第1の保健福祉部の入学生料の欄中、地域内の入学生料を188,000円に編入学を141,000円に修正すべきものとし、審査の結果、一部修正して可決すべきものと決定しました。



名寄市立大学の入学料を審査

### 市民福祉常任委員会

平成27年8月12、17日、9月7、15、24、25日に委員会を開催しました。8月開催の委員会では、市民部からは、平成26年度の市税等収納状況、第4回定例会提案予定の「特定空き家対策」に対する取り組みについて、健康福祉部からは、臨時福祉給付金事業等及び今定例会付託案件の説明を受け質疑を行いました。9月7日以降の委員会では、付託を受けた議案「名寄市地域子育て支援センター条例」案の審査を行いました。本施設は少子化時代に対応する子育て拠点として設置します。公の施設のため、目的、名称、施設の内容、利用制限等を条例で規定するため、審査の結果、一部修正して可決すべきものと決定しました。



10月27日のオープンに向けて改修工事が進む子育て支援センター「ひまわりらんど」

### 経済建設常任委員会

委員会を8月20日に開催し、経済部所管事項では、農業担い手海外研修派遣事業補助、ヒグマの出没状況、第3回定例会提出予定名寄市一般会計補正予算（案）、「人・農地プラン」取組状況、有害鳥獣駆除の状況、中小企業振興条例検討状況、名寄市ピヤシリスキー場地区に係る温浴施設等整備の検討支援業務について、建設水道部所管事項では、市道路線の認定、7月豪雨災害報告、第3回定例会提出予定名寄市一般会計補正予算（案）、水道事業会計補正予算（案）について説明を受けました。合わせて西4条仲通道路改良舗装工事、名寄南小学校校舎及び屋内運動場改築工事進捗状況、玉葱圃場作況調査等を現地で行いました。



8月20日に雨水管渠整備工事（昭和通）外6カ所の現地調査を行う

### 議会運営委員会

平成27年第3回定例会の日程及び議事運営等を協議するため、8月31日に委員会を開催しました。会期を9月3日から29日までの27日間とすること、10人の議員が一般質問を行うことを確認しました。議案第1号「名寄市男女共同参画推進条例の制定」についてを総務文教常任委員会に、議案第3号「名寄市地域子育て支援センター条例の制定」についてを市民福祉常任委員会にそれぞれ付託することを確認しました。また、今定例会において平成26年度決算審査特別委員会を設置し、審査日程を9月3日、24日、25日、28日、29日とし、2会派が総括質疑を行うことを確認しました。その他に、議会改革調査特別委員会を定例会最終日に設置することを確認し、各会派から委員予定者の報告がありました。

# ☆ き ぽ う ☆



インバウンドへの期待  
 名寄市西2条南9丁目 瀧本 明彦

今年の訪日外客数は、前年比4割増の1,800万人に達することが見込まれています。私達道北圏もこの勢いを呼び込み、行って見たいと思わせる滞在型の消費モデルを創出できないだろうか。そのためには何かしらの魅力、惹きつけるストーリーの発信が必要不可欠だと思います。

昨冬、北の天文字焼きの謂れを知り、14市町村の繋がりが「天」で表せる面白さを感じました。「天」の中心交点に名寄市が位置するかたわら、「天」の中心は太陽であると解釈すればその象徴である「ひまわり」を重ねることが出来ます。そして、「天」という漢字が持つ崇高かつ神秘的なイメージをきたすばる天文台の立地とも絡めて上手く発信することで名寄への訪日客（インバウンド）の流れをより増やせる可能性はあると思っています。



この町で育って  
 名寄市風連町仲町113 杉野かおる

生まれも育ちも風連町の私は、今もこの町で結婚、子育てをしながら生活を送っています。

幼かった頃に、小遣いを握りしめ通った駄菓子屋も、お気に入りの公園の遊具も、青春を過ごした学校も、今は無くなり寂しい気もします。

でも、この町には今も昔も変わらずに心優しく、地域を大切にされる方々がいます。「地域で子どもを育てる」と子どもたちと駆け回るKさん、「風連の良い所を次の世代に」と頑張っているMさん。私は、こんなに素敵な人たちに囲まれ育ち、また我が子も同じように育ててくださることに感謝の気持ちでいっぱいです。

この町で育ち、心から幸せと思えることが、私の誇りです。これから成長していく子どもたちが、この町で育ち良かったと、大人になってから思えるよう、私も諸先輩方のように、地域を大切にしていきたいと思っています。

## 表紙の写真紹介

今回の写真は、平成28年3月に閉校となる豊西小学校の閉校記念碑除幕式の様子で、40年という歴史に幕を閉じることになります。来年4月からは新たに建設されている南小学校や西小学校の仲間たちと仲良く元気に活躍されることを期待しています。



新人議員も参加し祭りを盛り上げた

風舞あんどんに参加  
 (8月13日)  
 名寄市議会議員有志13人が、「第37回風連ふるさとまつり」に参加しました。今年で、4回目となりますが新人議員4人も参加し地域のイベントを盛り上げました。

## 編集後記

台風の怖さを知る

9月10日、台風18号から変わった温帯低気圧の影響で、関東地方や東北地方に被害をもたらしました。茨城県常総市では、鬼怒川が氾濫し、堤防の決壊、濁流が住宅地に流れ込み、住宅や車などが流され、死者、行方不明、けが人など多くの方々が被害に遭われました。心からご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げ一日も早い復興をお祈りいたします。今回の災害で、自衛隊・警察・海上保安庁等の迅速な救助活動には、敬意を表するものであり、誇りに思います。名寄市でも昨年、大雨災害がありました。いつ起こるか分からない災害に備え、防災意識を高めましょう。実りの秋も終わり、寒い冬がやってきますが、体調管理には十分気をつけ、健康で明るく元気にお過ごしください。

(昌)

